



2022年3月13日開催

個人投資家セミナー

三菱商事株式会社 IR部



世界とひとりのために。



免責事項

- 本資料にて開示されているデータ、将来予測、戦略、見通し及びその他の歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、本資料の発表日現在の判断や入手可能な見積、予想、期待に基づいています。これらは、さまざまな不確実性が内在しており、実際の業績は経営環境の変動などにより、これらの見通しと大きく異なる可能性があります。
- 本情報は、今後予告なしに変更されることがあります。情報、及び資料の利用は、他の方法により入手された情報と共に照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願い致します。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

1 会社概要と事業紹介

2 業績と株主還元

3 成長戦略

4 その他（北海道での取り組みなど）

1 会社概要と事業紹介

2 業績と株主還元

3 成長戦略

4 その他（北海道での取り組みなど）

設立



1954年

戦後の大合同から
今年で68年目

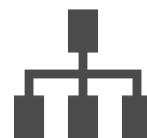
グローバルネットワーク



約90カ国

2021年4月1日時点

連結対象会社数



1,707社

2021年12月31日時点

連結従業員数



約8.3万人

2021年3月31日時点

連結純利益



8,200億円

2021年度 業績見通し
(2022年2月3日公表)

時価総額



約6.2兆円

2022年3月7日現在

配当利回り



3.41%

2022年3月7日現在

カーボンニュートラル社会実現

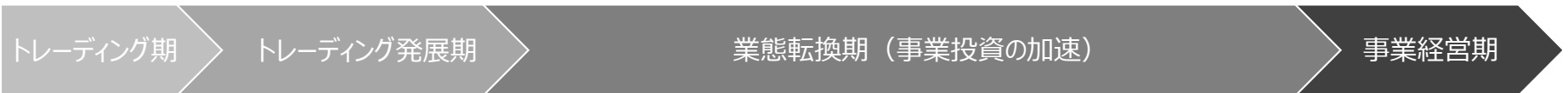
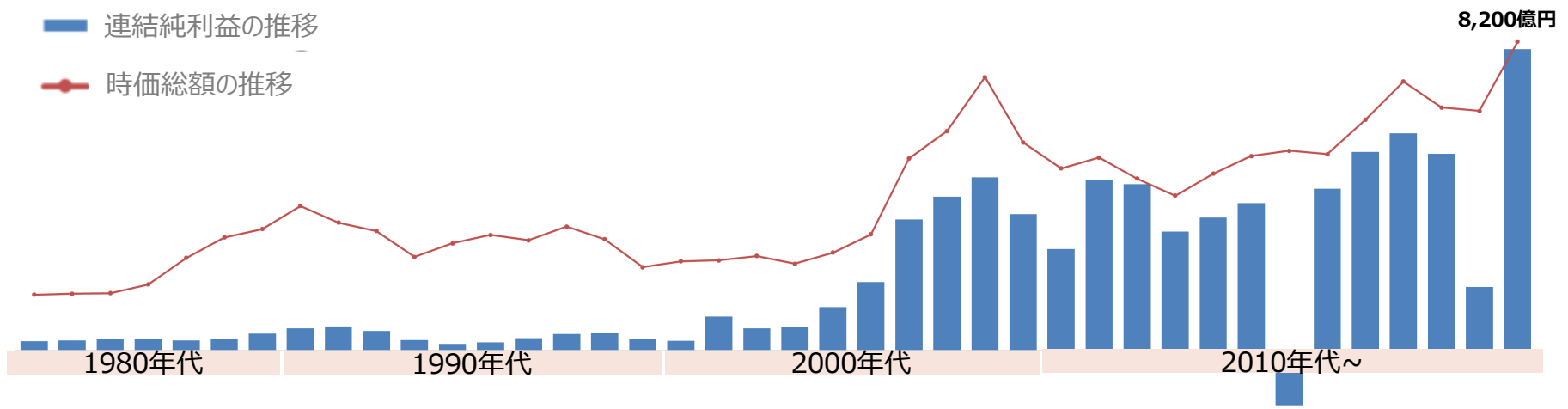


**2030年半減
2050年ネットゼロ**

温室効果ガス削減目標

三菱商事の歩み

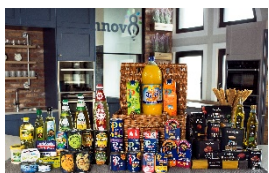
環境変化に応じた業態を柔軟に変化させ、価値創造を実現



1969
ブルネイLNG社
設立



1981
サウディ石油化学
プロジェクト



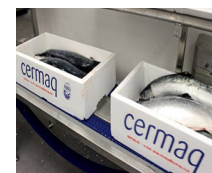
1989
Princes社
買収



2000
ローソンと資本提携
(2017年 子会社化)



2001
BHP社と折半で
BMA社設立



2014
Cermaq社
子会社化



2020
ENECO社
買収

150年の歴史の中で培った全産業における知見と世界に広がるパートナーシップ



金属資源グループ（21年度3Q実績：2,480億円（前年同期比+1,932億円））

原料炭（製鉄用コークス原料）・銅・鉄鉱石・アルミ（原料炭海上貿易量シェア30%）



BMA（オーストラリア）
世界最大規模の原料炭事業



エスコンディダ（チリ）
世界屈指の大型銅事業



天然ガスグループ（21年度3Q実績：851億円（前年同期比+685億円））

LNGの生産、輸送、トレーディング、輸入代行（当社参画事業の世界シェア25%）



キャメロンLNG（米国）
米国大型LNG輸出プロジェクト



LNGトラック
低炭素化に向けて車両燃料としての
天然ガスの有効活用を主導



自動車・モビリティグループ（21年度3Q実績：858億円（前年同期比+945億円））

乗用車・商用車の海外現地生産・販売、販売金融、アフターセールス



いすゞ自動車（タイ）
国内販売および世界各国への輸出代行
（タイ国内Pickup市場シェア1位）



三菱自動車（インドネシア）、
三菱ふそうトラック・バス製自動車の
バリューチェーンを構築
（インドネシア国内小型MPVシェア
30%強）

150年の歴史の中で培った全産業における知見と世界に広がるパートナーシップ



総合素材グループ（21年度3Q実績：319億円（前年同期比+307億円））

自動車・モビリティ・建設・インフラ業界において炭素、鉄鋼製品、機能素材などを提供



メタルワン（日本）
鉄鋼流通のリーディングカンパニー



Cape Flattery Silica Mines
（オーストラリア）
世界最大級の珪砂鉱山



石油・化学ソリューショングループ（21年度3Q実績：370億円（前年同期比+146億円））

原油・石油製品・LPG・石油化学製品・塩・メタノール



SHARQ（サウジアラビア）
サウジアラビアの産業・雇用に
寄与するナショナルプロジェクト



ESSA（メキシコ）
世界最大の天日塩田



産業インフラグループ（21年度3Q実績：254億円（前年同期比+80億円））

プラントエンジニアリング・産業機械、船舶・宇宙航空機



レンタルのニッケン（日本）
国内トップクラスの総合レンタル会社



水素サプライチェーン事業
千代田化工建設が開発したスペラ水素を
活用し、国際間水素サプライチェーンを構築

150年の歴史の中で培った全産業における知見と世界に広がるパートナーシップ



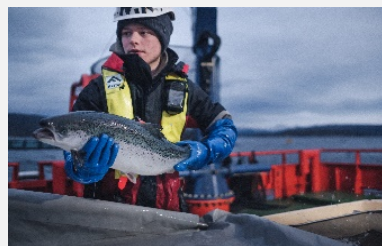
食品産業グループ

(21年度3Q実績：713億円 (前年同期比+390億円))

食糧、生鮮品、生活消費財、食品素材



Olam (シンガポール)
世界最大級の食料・農
産物事業会社



Cermaq (ノルウェー)
安全・安心な養殖サーモンを
グローバルに供給 (世界第3位)



コンシューマー産業グループ

(21年度3Q実績：275億円 (前年同期比+126億円))

リテイル、アパレルS.P.A.、ヘルスケア、食品流通・物流、タイヤ



ローソン (日本)
コンビニエンスストア事業
(約15,000店舗)



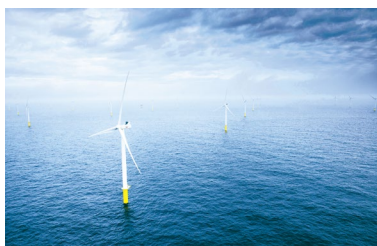
三菱食品 (日本)
国内トップシェアの食品中間流通企業



電力ソリューショングループ

(21年度3Q実績：40億円 (前年同期比+44億円))

発電事業、エネルギーサービス事業、再生可能エネルギー事業



Eneco (オランダ)
欧州を代表する
クリーンエネルギー会社



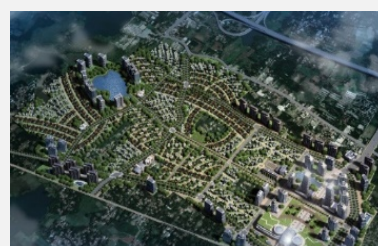
Nexamp (米国)
米国の分散型太陽光発電事業における
リーディングカンパニー



複合都市開発グループ

(21年度3Q実績：303億円 (前年同期比+194億円))

都市インフラ、都市開発、アセットファイナンス



BSD都市開発事業 (インドネシア)
同国初の公共交通指向型
スマートシティ開発



大阪データセンターキャンパス (日本)
国内最大級のデータセンターキャンパス

1 会社概要と事業紹介

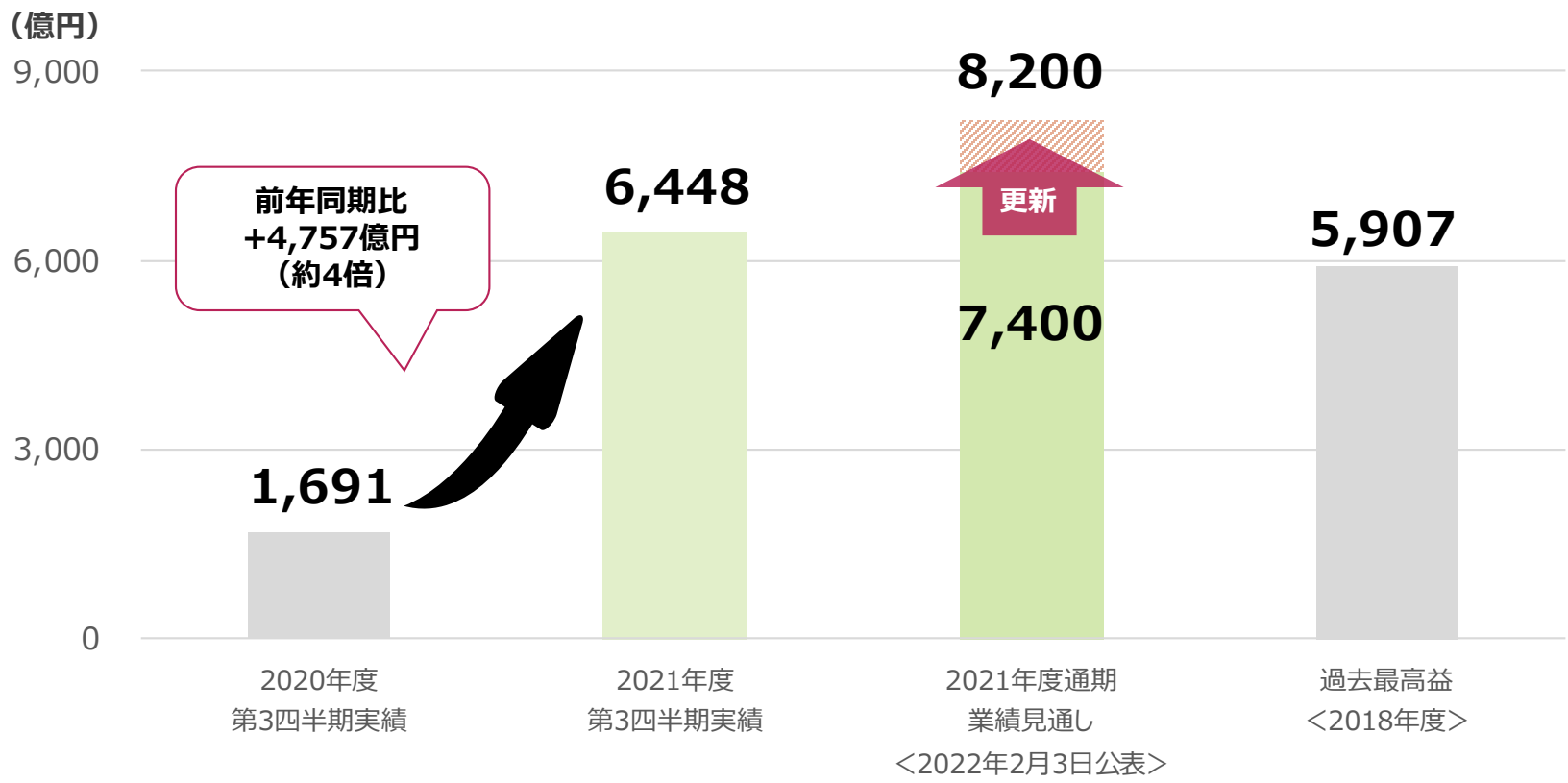
2 業績と株主還元

3 成長戦略

4 その他（北海道での取り組みなど）

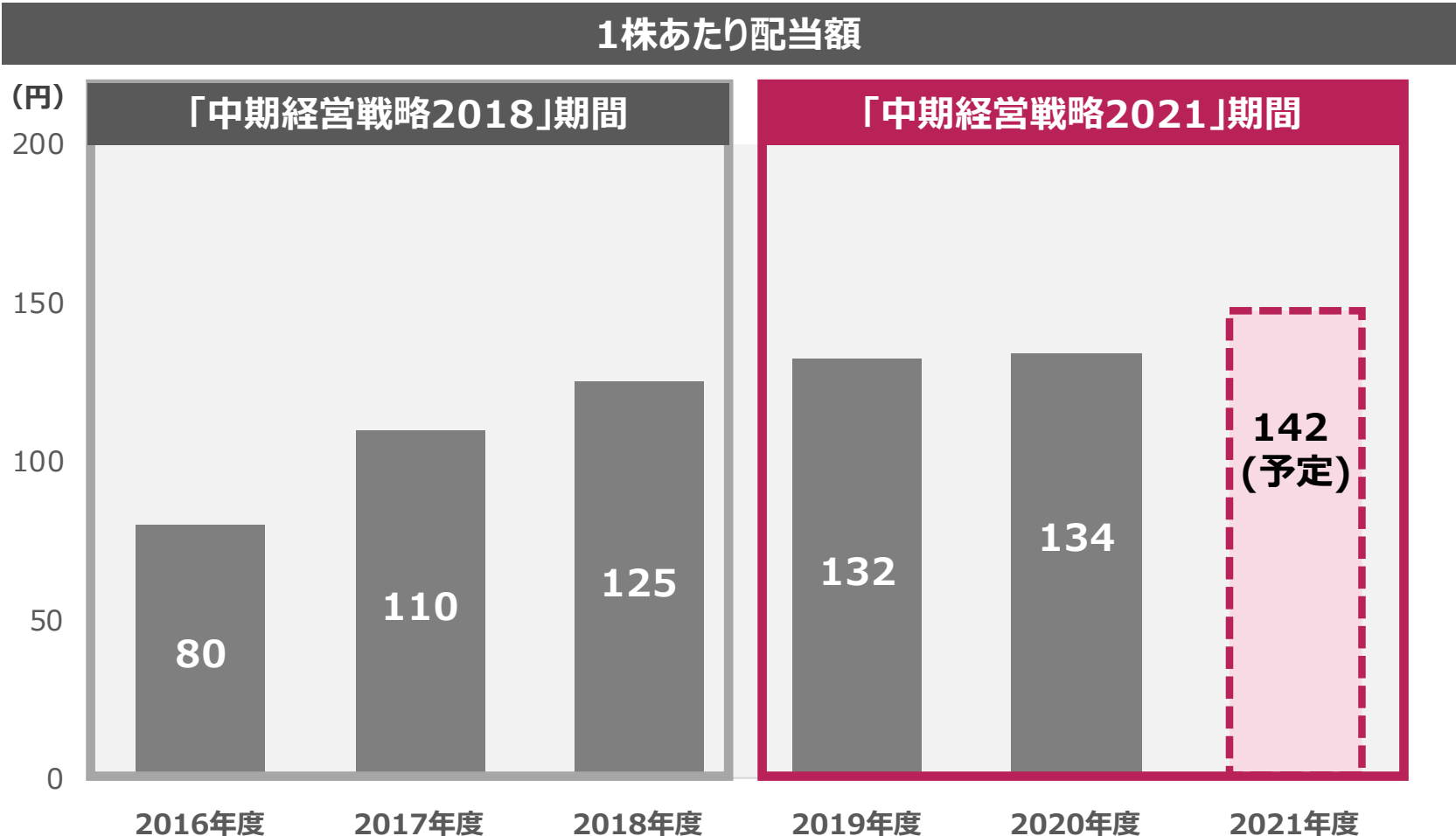
2021年度第3四半期実績・通期見通し

- 2021年度第3四半期の連結純利益は**6,448億円**となり、前年同期比**+4,757億円**の増益
- 幅広い分野で事業環境が改善し、資源価格も堅調に推移した。金属資源、天然ガスの両セグメントに加え、自動車関連、鮭鱒養殖、鉄鋼製品などの多くの事業で収益機会を着実に利益に結び付けた。
- 通期業績見通しを過去最高益となる**8,200億円**に更なる上方修正（進捗率：79%）



株主還元方針

- 2016年度以降、持続的な利益成長に合わせて増配していく累進配当を継続
- 2021年度の1株当たり配当見通しは142円だが、追加の株主還元は、
自社株買いなどの選択肢も含めて総合的に判断のうえ、年度末決算公表時にお知らせする
- 2022年度以降の還元方針については次期中期経営戦略で公表予定



1 会社概要と事業紹介

2 業績と株主還元

3 成長戦略

4 その他（北海道での取り組みなど）

温室効果ガス削減目標

- 2050年GHG排出ネットゼロを前提とし、新たな2030年度中間目標と具体的な削減計画を策定
- 火力資産の売却を中心としたポートフォリオ入替などにより、2030年度までに排出量の半減を目指す

温室効果ガス削減目標

2030年度半減

(2020年度比)

2,530万トン

- ポートフォリオ入れ替え
- 再エネ調達
- 省エネ・DX効果
- 燃料転換など



半減



ネットゼロ

2050年ネットゼロ

- 産業構造変革への挑戦
- 新技術・イノベーションの活用

2020 (基準年度)

2030目標

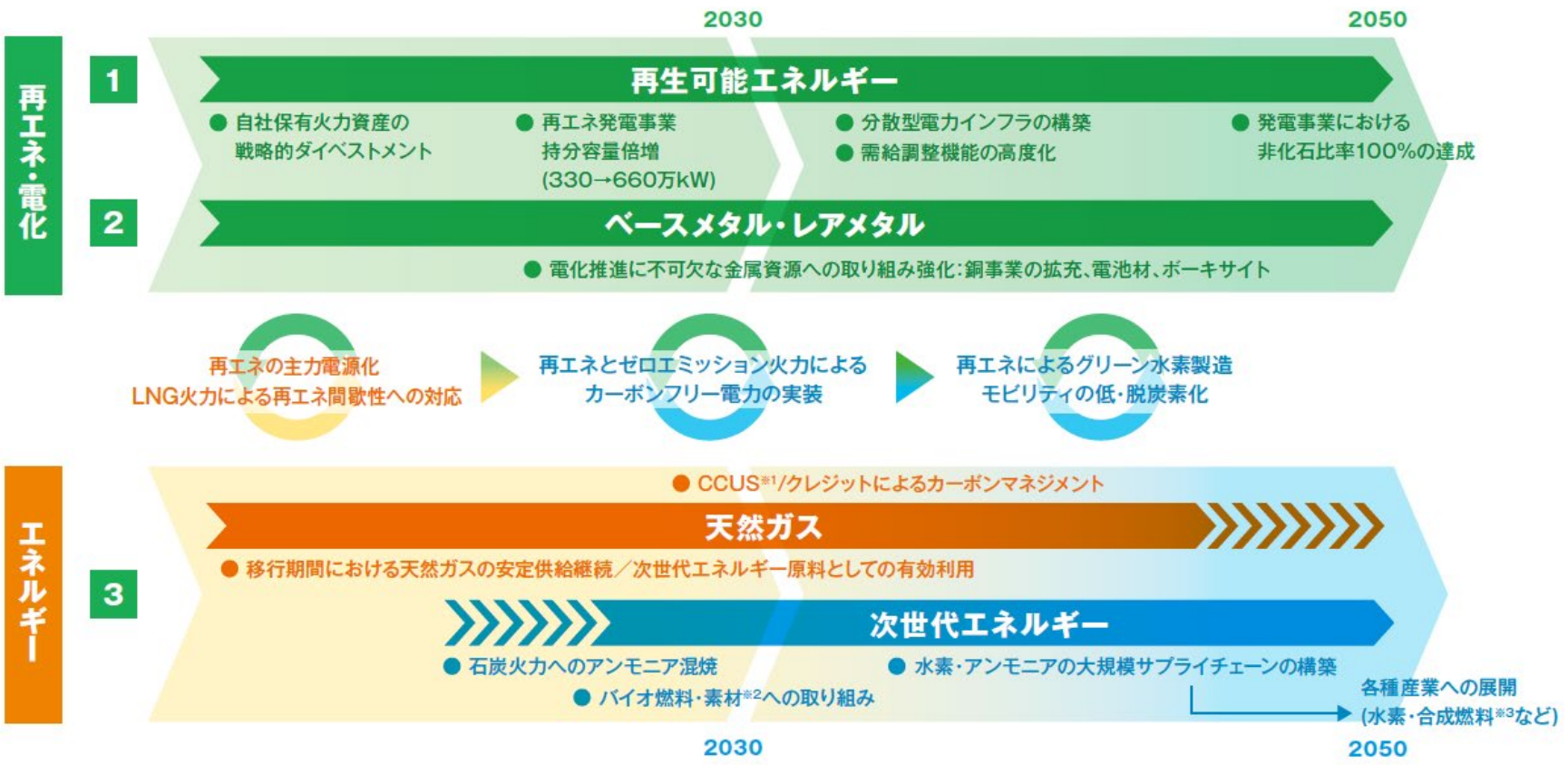
2050目標

2030年度までに

2兆円規模のEX関連投資

(エネルギー・トランスフォーメーション)

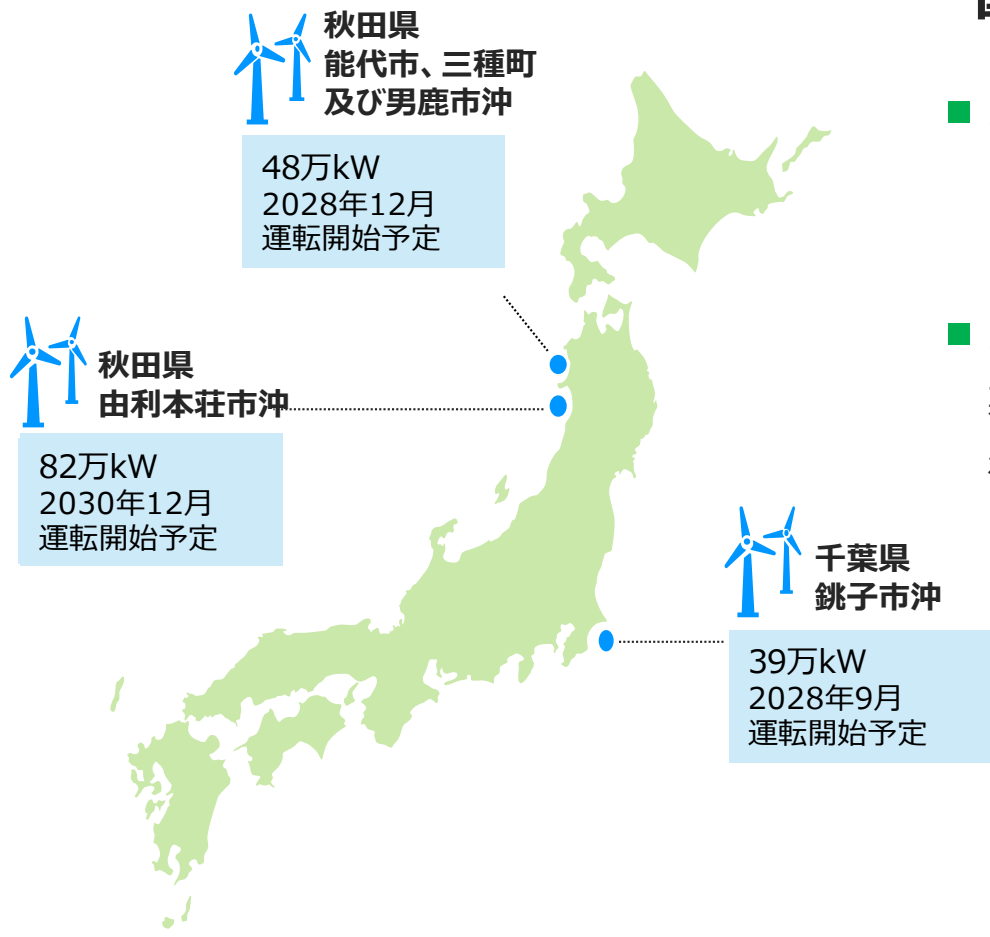
- エネルギーの安定供給責任を果たしつつ、再エネ倍増、次世代エネルギーサプライチェーン構築への取り組みをグローバルに進める。
- 財務の健全性を維持し、2030年度までに、再エネ、銅、天然ガス、水素・アンモニアなどの分野に、総額2兆円規模を投資。



※1 「Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage」の略、「二酸化炭素回収・利用・貯留技術」 ※2 持続可能性に配慮された生物資源由来の原料 ※3 大気中や工場などから排出されたCO₂と水素から製造されるクリーン燃料

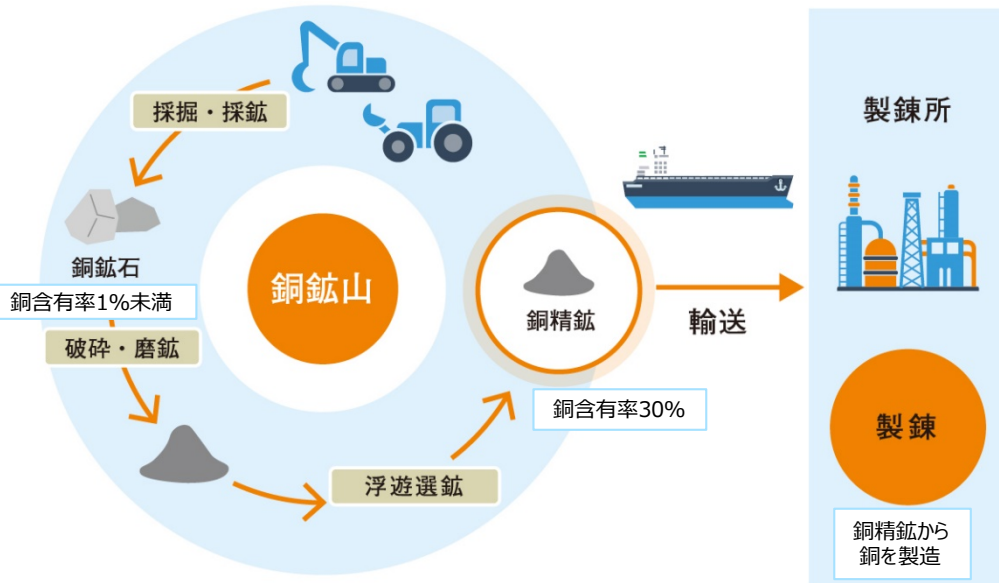
国内洋上風力発電事業

- 2021年10月に発表した「カーボンニュートラル社会へのロードマップ」に示す、「再エネ発電事業持分容量倍増（330→660万kW）」に沿った形で投資を推進している。
- 2021年12月に事業者に選定された本邦洋上風力発電事業により、発電出力170万kWの再エネ発電事業の開発に着手、カーボンニュートラル社会の実現に貢献する。



(事業で採用予定のフランス・GEリニューアブルエナジーの風車)

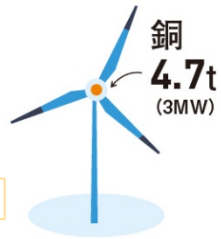
「ベースメタル・レアメタル」分野での取り組み／銅事業



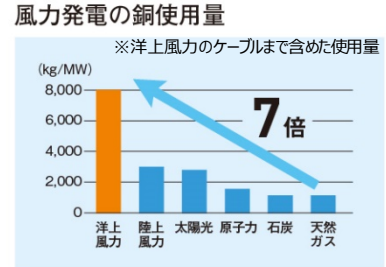
2大新規需要

① 洋上風力発電

風力発電では発電機や電線・ケーブルなどに銅が幅広く使用されている。



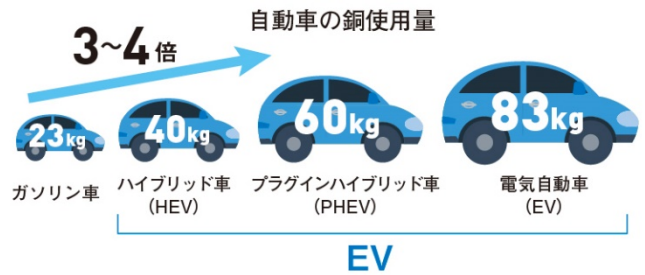
出典：世界銀行



IEA調べ/発電出力1MW当たりの銅使用量

② 電気自動車

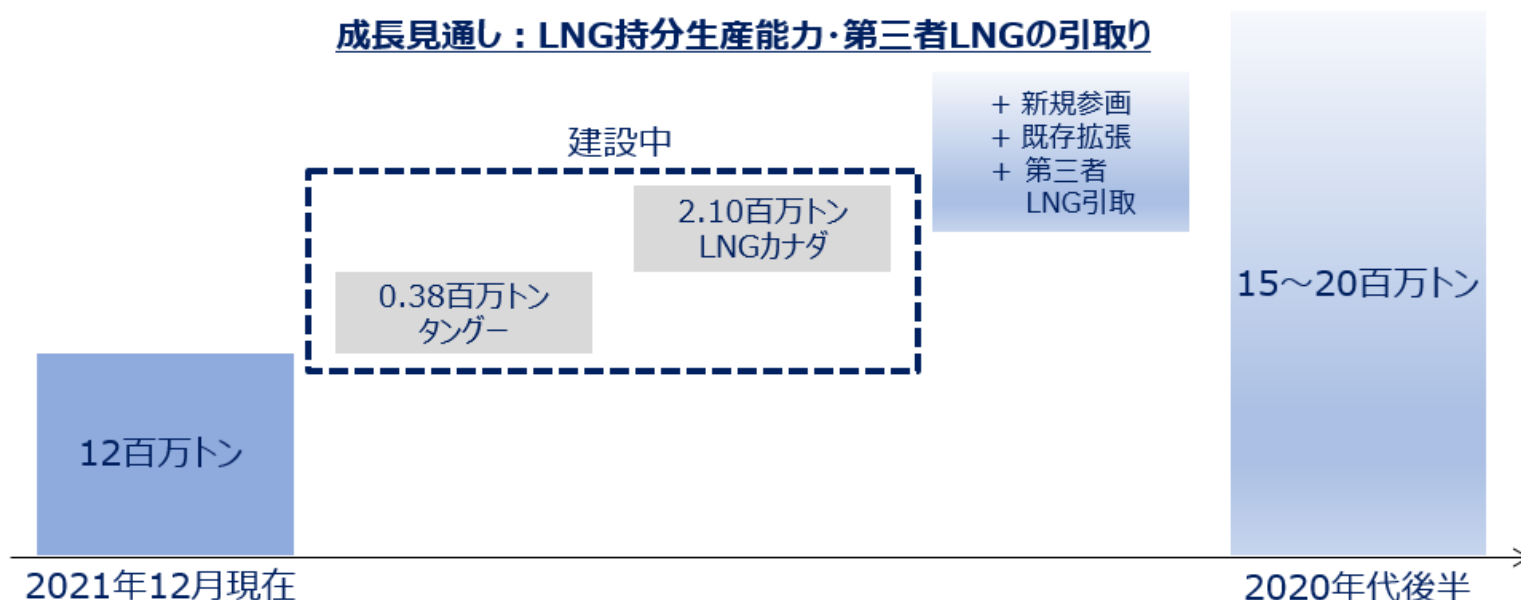
EVにはモーター内の巻線や配線などにガソリン車の3~4倍の銅が使用されている。



Copper Development Association資料より作成

天然ガスグループの投資検討対象の例：

- 天然ガスの供給能力の強化に資する事業
- 天然ガスの需要開拓に資する事業
- 天然ガスの低・脱炭素化に資する事業(CCUS等)



■ 人事制度改革 ～4つの重点方針～

1. 社員の自律的成長と会社による成長支援
2. 多様な経験を通じた、経営人材の早期育成
3. 実力主義、適材適所の徹底
4. 経営人材の全社的活用、相応しい処遇の実現



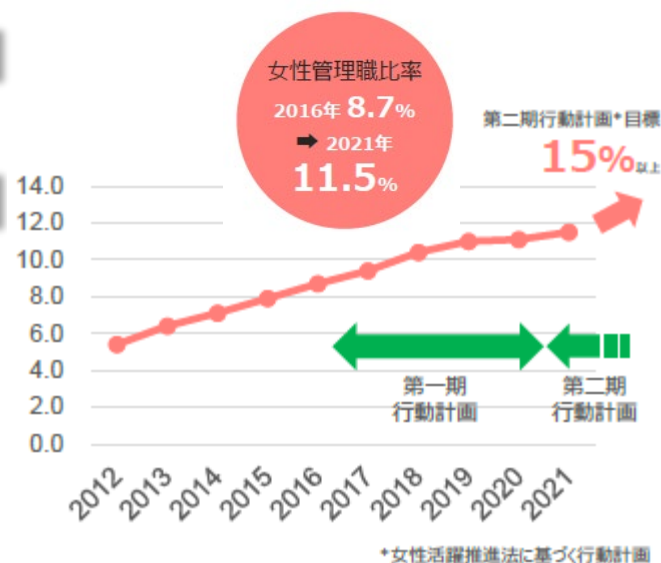
■ 多様な人材の活躍を支える取り組み

健康経営

- より高い生産性の発揮や更なる価値創造を目指し、健康支援に取り組む

ダイバーシティ・マネジメント

- 意義は「経営環境の変化に対応できる、柔軟で強い組織をつくること」
- 女性活躍推進法に基づく第二期行動計画(21～25年度)：
 - <目標①> 女性管理職比率の目標は15%以上
 - <目標②> 男性の育児関連制度利用率 = 100%



1 会社概要と事業紹介

2 業績と株主還元

3 成長戦略

4 その他（北海道での取り組みなど）

当地での取り組み



【事例①】道南地域における水力発電所アライアンス事業の実施

- 21年11月、北海道電力と共に「道南水力発電合同会社」を設立。北海道電力、同社子会社のほくでんエコエナジーが所有する計5発電所のリプレース及びリプレース後の発電事業を実施する。
- 北海道電力が培ってきた水力発電事業の知見に、弊社の国内外における再エネ事業の知見を組み合わせることで、より効率的なリプレース及び長期安定的な事業運営を目指す。



(対象発電所 位置)

【事例②】北海道におけるLNGトラック向け小型LNG充填設備の実証事業 環境省に採択

- 環境省の助成金対象事業として、エア・ウォーター社と共に21-22年度に北海道で小規模分散型LNG充填所ネットワーク構築による大型トラック物流の実証試験を開始。22年度は4月以降に14台のいすゞ製大型LNGトラックと2基のLNG充填機を使用し実走実験を実施予定。

- 物流施設等に設置可能な小型LNG充填設備をIoT技術でネットワーク化することで、大型LNGローリーによる本設備へのLNG配送やLNGを燃料とする大型トラックへのLNG充填の最適化に加え、家畜糞尿由来の液化バイオメタンを燃料に配合することにより従来の軽油燃料に比べて大幅なCO2排出削減の実証を目指す。



【事例③】北海道内7空港運営事業の実施

- 北海道空港を代表企業に三菱商事他で構成されるコンソーシアム「北海道エアポートグループ」は、20年から新千歳、旭川空港、21年から稚内、釧路、函館、帯広、女満別空港の計7空港の運営事業を開始。
- 道内7空港に国際ゲートウェイ機能を分散・拡大し、地域との連携を通じて北海道全域での周遊を促進することにより、広域観光の振興を実現するとともに、全道の地域経済の活性化への貢献を目指す。



インクルーシブ社会の実現

主な活動

- ・母と子の自然教室 (1974～)
- ・DREAM AS ONE (2014～)
- ・子供の貧困支援 (2020～)等



母と子の自然教室



DREAM AS ONE.
(障がい者スポーツ支援)

次世代の育成・自立

主な活動

- ・MC International Scholarship (2000～)
- ・三菱商事アート・ゲート・プログラム (2008～)
- ・三菱商事高校生海外留学奨学金 (2019～)等



MC International Scholarship



三菱商事アート・ゲート・プログラム

環境の保全

主な活動

- ・熱帯林再生プロジェクト (1990～)
- ・サンゴ礁保全プロジェクト (2005～)
- ・「彌太郎の森」国内森林保全プロジェクト (2009～)等



熱帯林再生プロジェクト



サンゴ礁保全プロジェクト

災害支援

主な活動

- ・東日本大震災復興支援活動 (2011～)
- ・義援金・支援金による緊急支援
- ・社員による被災地でのボランティア活動 等



被災地でのボランティア活動



ふくしまワイナリープロジェクト
(東日本大震災復興支援)

サプライチェーンにおいて三菱商事が関係している身近な商品

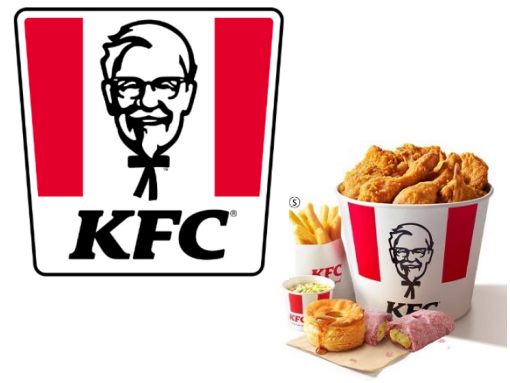
かどや製油株式会社



日本農産工業株式会社



日本KFCホールディングス株式会社



伊藤ハム米久ホールディングス株式会社



カンロ株式会社



株式会社ローソン



ウェブサイトのご案内

当社をより分かりやすく知っていただくため、最新の決算情報をはじめ、様々な情報を掲載しています。

三菱商事 投資家情報



<https://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/ir/>



	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算公表・決算説明会												
株主総会												

最新の決算情報を掲載

個人投資家・株主向けコンテンツも充実

ご清聴、誠にありがとうございました。